

One-Touch Connector LED2 System Chart

「BTBUSB」を使った接続例。Micro USB (B) を使った5V電源供給を想定

必ずお読みください

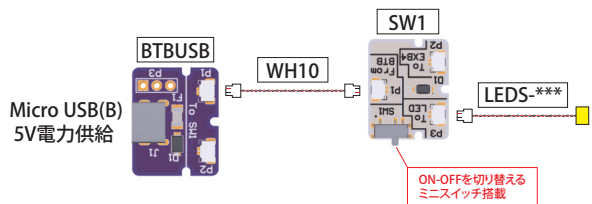
- 断線しにくい撚り線、皮膜線で作られていますが、過度な力がかかると断線することがあります。無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。
- コネクタは正しい向きでしか差し込めない設計です。無理に差し込まないように注意してください。
- 消費電力が少ない時に自動的に電源供給をオフにする機能がついたモバイルバッテリーがあります。その場合に、点灯途中で電源供給が打ち切られてしまう場合があります。モバイルバッテリー側の供給オンのボタンを都度押して対応してください。
- 「BTB1025 (後日発売予定)」を使う場合は接続方法が違います。注意してください。
- 接続するLEDランプはシリーズ2の新規格のもののみ対応しています (色不問)。ワンタッチLEDシリーズ1 (旧規格) とは互換性がありません。あらかじめご了承ください。

「LEDS-***」...***部分は色によって異なります。「EXB4-****」...****部分は内蔵プログラムによって異なります。

最小

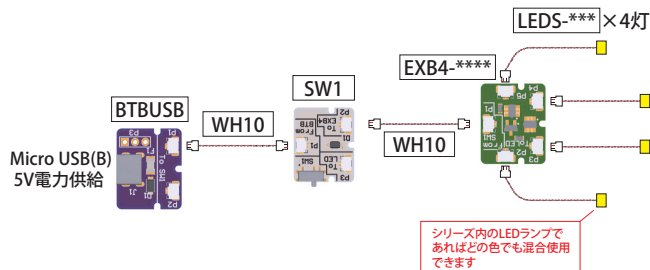
1 灯の繋ぎ方

省スペースで、1つのLEDランプだけ点灯させたい場合にオススメです。「SW1」にあるスライドスイッチで点灯ON-OFFが切り替え可。繋ぐLEDランプは色不問。



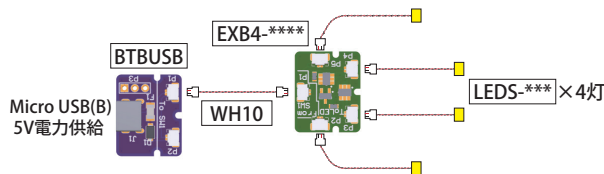
1～4 灯の繋ぎ方

カーモデルなどで4灯を光らせたい場合や、中規模のメカモデル、ディスプレイベースなどにオススメです。「EXB4」を別のプログラムタイプに置き換えると、点灯パターンを変更できます。「EXB4」に繋ぐLEDランプは色不問。



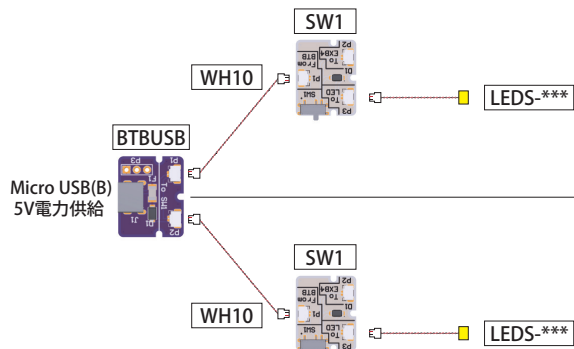
1～4 灯の繋ぎ方 (スイッチが要らない場合)

上記の繋ぎ方からスイッチ機能を省いた繋ぎ方。ON-OFFスイッチがないため、USBコネクタを抜き差ししてON-OFFを切り替え。「EXB4」に繋ぐLEDランプは色不問。



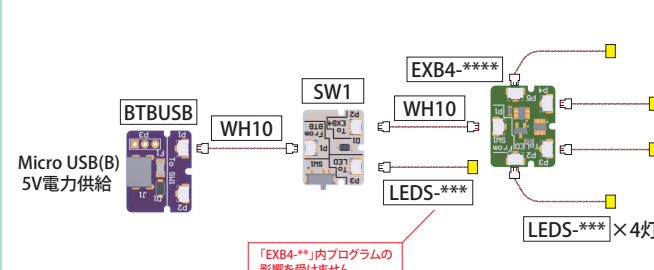
2 灯の繋ぎ方

「SW1」以降のLEDランプを、それぞれ点灯ON-OFFに切り替えたい場合に推奨。任意のLEDランプを点灯させることができます。さらにLEDランプを増やしたい場合は「10灯の繋ぎ方」を参考にしてください。繋ぐLEDランプは色不問。



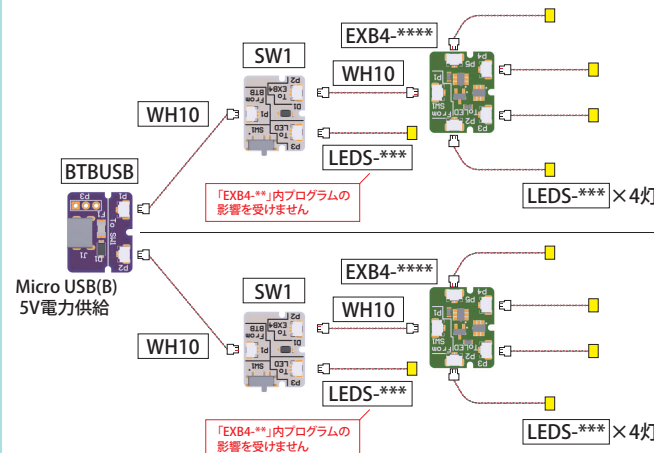
5 灯の繋ぎ方

「EXB4」に繋ぐ4灯と、「SW1」の「to LED」に繋ぐ常灯の1灯を合わせて5灯です。「to LED」に繋ぐLEDランプ1灯は「EXB4」のプログラムが反映されませんので光り方は常灯のみです。繋ぐLEDランプは色不問。

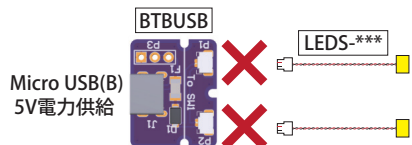
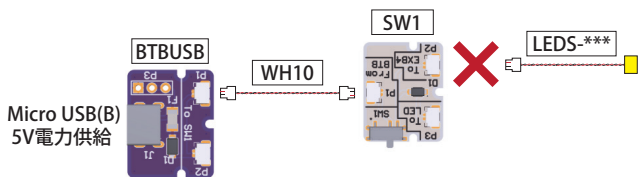


10 灯の繋ぎ方

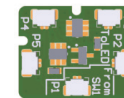
「5灯の繋ぎ方」を2連にした繋ぎ方。大規模なディスプレイベースや、光らせたい箇所が多いカーモデルなどにオススメです。2系統の「EXB4」を繋ぎます (例: 4灯はメカシグナル点滅1.2秒間隔、もう片方の4灯は0.6秒間隔のシンプル点滅、残り2灯は常灯)。繋ぐLEDランプは色不問。



危険 過電流でLEDランプが破損します。



EXB4-****



「EXB4-****」は点灯プログラムを書き込み済みの基板です。「EXB4-****」をほかのEXB4基板に置き換えるとLEDランプの光らせ方を変更することができます。

- 例:
- 「EXB4-ET」 常時点灯
 - 「EXB4-LJ12」 ホタルのような明滅
 - 「EXB4-LC06」 0.6秒間隔でシンプルな点滅